

R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

都道府県名	06_山形県
市区町村名	064017_小国町
自治体区分	都道府県

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
064017_小国町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化や地域とのつながりが希薄化している中で、学校のみならず、家庭や地域住民等が相互に連携・協働して、地域全体で子供たちを育てていくことが課題である。</li> <li>・現在協力いただいている地域住民によるボランティアの人材が固定化されている傾向にある。</li> </ul>	学校パートナー、放課後子ども教室ボランティア、白い森学習支援センター関係ボランティアなどに加え、小国町PTA連絡協議会とも連携を深め、白い森子ども応援隊への保護者の理解と参画を一層推進するための研修会を学校運営協議会と合同で実施する。	地域がまるごと子ども育成サポーターとなる白い森子ども応援隊への理解と参画が進み、新規ボランティア人材が増えることで、多様な分野で得意とする講座等の先生が誕生し、地域に溶け込んだ活動の中で児童生徒の選択肢の幅が増え、多様な支援活動が行われる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな学校支援ボランティアの人数が増えることで、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合」(全国学力学習状況調査における児童生徒質問紙より)</li> </ul>	小 27.2	%	小 30.0	小 82.5	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同学校運営協議会研修会で教職員をはじめ、PTAの参加により動機づけができたことで、学校及び家庭における学校を核とした地域づくりによる地域学校協働活動への理解と参画がより一層深まった。</li> <li>・まだ学校パートナー活動等への参加をためらっている保護者をどう巻き込んでいきつつ、地域づくりに結びつけていくかが課題である。</li> </ul>